



2017年10月5日

NTTコミュニケーションズ株式会社  
日本マイクロソフト株式会社

## NTTコミュニケーションズと日本マイクロソフトが お客様のデジタルトランスフォーメーションを実現する協業を強化

NTTコミュニケーションズ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役 社長：庄司 哲也、以下 NTT Com）と、日本マイクロソフト株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 社長：平野 拓也、以下 日本マイクロソフト）は、最新テクノロジーを活用して経営改革を図る「デジタルトランスフォーメーション」の実現に向けて、協業を強化します。

今回、お客様のビジネス変革に向けたさまざまなニーズに対応するため、「ハイブリッドクラウドの PaaS への拡大」および「働き方改革ソリューションの本格化」を進めることで協業関係を強化し、サービスラインナップを拡充します。これにより、お客様のデジタルトランスフォーメーションの実現や働き方改革の推進に貢献します。

### 1. 協業強化による新たなアクションについて

両社は、2017年4月より、日本マイクロソフトのクラウドサービス「Microsoft Azure」と NTT Com のクラウドサービス「Enterprise Cloud」を効果的に組み合わせたハイブリッドクラウドサービスや、「Microsoft Office 365（以下 Office 365）」による働き方改革ソリューションを提供してきました。今回、新たに二つの取り組みを開始し、お客様のデジタルトランスフォーメーションの実現を推進します。

#### (1) ハイブリッドクラウドの PaaS への拡大と運用管理機能の拡充

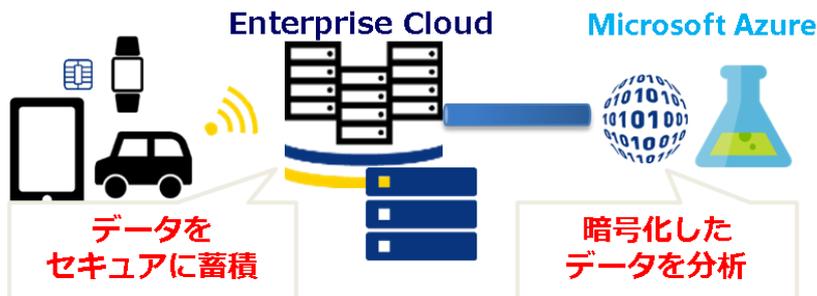
「Microsoft Azure」に対応した「SQL Database」、「Web Apps」などの豊富な PaaS メニューと、「Enterprise Cloud」を API で連携し、「Enterprise Cloud」のオプションとして 2017年10月5日より提供開始、順次拡大していきます。これにより、社内システムのクラウド化などを進めるお客様にハイブリッドクラウドの多様な利用環境を提供します。例えば、ビッグデータなどの秘匿性の高いデータを「Enterprise Cloud」へセキュアに蓄積し、そのデータを暗号化した上で「Microsoft Azure」に搭載された PaaS で安全に分析するといった利用が可能です。

また、お客様の運用管理の利便性を向上するため、契約からサポートまで一元管理できる NTT Com の管理ポータル上で、クラウド型ライセンスへの移行手続きや利用明細のダウンロード機能を拡充します。

両社は、ハイブリッドクラウドを PaaS まで拡大することで、提供済の IaaS<sup>\*1</sup> と合わせ、お客様のデジタルトランスフォーメーションの実現に貢献します。また、欧米拠点で 2017

年7月から提供中の「Azure Stack<sup>※2</sup>」サービスも国内導入に向けて準備しています。

#### ■ハイブリッドクラウドサービスの利用イメージ

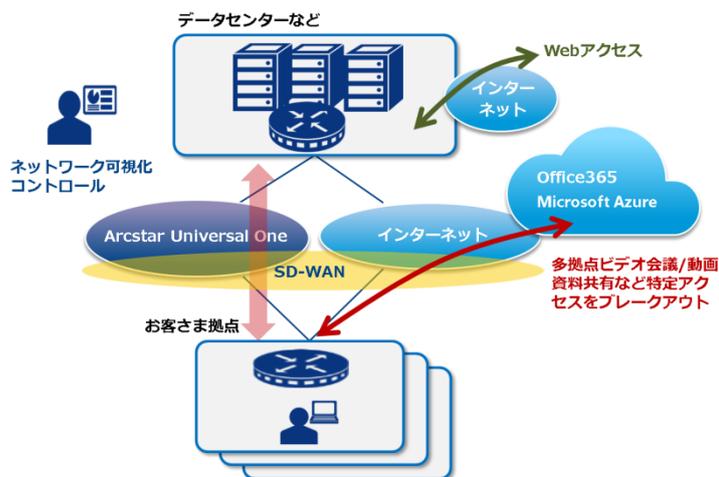


#### (2) 「Office 365」による働き方改革ソリューションの本格化

働き方改革の推進に向けて、NTT Com のアプリケーションサービスやネットワークサービスと「Office 365」を連携させたソリューションの提供を本格化します。具体的には、「Office 365」とNTT Com の法人向けレンタルサーバーサービス「Biz メール&ウェブビジネス」やインターネット接続サービス「OCN」、SD-WAN<sup>※3</sup>サービスを組み合わせてお客さまの業務効率の向上に貢献します。

例えば、「Office 365」とSD-WANサービスを組み合わせた場合、多拠点ビデオ会議や動画資料の共有など、働き方改革の推進により大容量となる通信を利用拠点から直接インターネットにブレイクアウトします。これにより、サービス利用時のボトルネックが解消されます。

#### ■Office 365 と SD-WAN サービスとの連携イメージ



## 2. 今後の展開について

働き方改革のさらなる推進とお客さまへ提供するノウハウを醸成させるため、NTT Com 社内でも「Office 365」を導入します。業務改革を自ら実践することで、働き方改革ソリューションのラインナップを拡大していきます。

今後も両社は、サービスの共同開発やマーケット戦略の共有などにおいて協業を強化し、先進的なソリューションを展開することで、より多くのお客さまの ICT 環境の最適化、デジタルトランスフォーメーションの実現に貢献していきます。

- ※ 1 : 2017 年 4 月より、「Azure Site Recovery」「Azure Backup」「Azure Virtual Machines」「Azure Storage」を「Enterprise Cloud」のオプションとして提供しています。
- ※ 2 : 「Azure」の SI 提供モデルです。
- ※ 3 : Software Defined WAN の略称です。サーバーやルータ などのハードウェアで構築されたネットワーク上に仮想的な別のネットワークを構築し、ソフトウェアで統括します。一元管理を成すための、従来とは発想から異なる革新的な技術です。

(記載されている会社名、製品名やサービス名は各社の登録商標または商標です。)